

経営理念・経営方針

経営理念

J Aバンク茨城県信連は、J Aとともに地域に密着し、茨城県の豊かな自然と農業を守り育てることを通じて、社会や産業の発展に貢献できる地域金融機関を目指します。

経営目標

- I. 地域金融機関として組合員・地域利用者のニーズや信頼に応えるため、優れた金融サービスと質の高い情報を提供します。
- II. 社会的責任を自覚した健全経営を行う地域金融機関として、茨城県の農業・産業振興を通じて茨城県の発展に貢献します。
- III. 強靱な「J Aバンク茨城」（J Aと信連が一体となった県内信用事業）の実現を図ります。

茨城県信連の目指すもの

- ・農業とくらしを守るJ Aバンク茨城
- ・挑戦 信頼 実践

【3か年中期経営計画(2022年度～2024年度)】

当会を取り巻く情勢は、厳しい金利環境見通しの中、人口減少や少子高齢化に伴う事業基盤の変化やコロナ禍による社会環境の変容への対応を求められています。

本3か年中期経営計画は、経営理念および経営目標のもと、J Aグループ茨城の目指す姿である「持続可能な農業と豊かな地域社会の実現」を支えていくため、将来に渡り安定・持続的な経営基盤を確立し、県内J Aと一体となったJ Aバンクならではの金融仲介機能を発揮することを基本方針として取り組みます。

J Aグループ茨城の目指す姿

農業者の所得増大

J Aバンクならではの金融仲介機能（資金供給を基軸とするコンサル機能）を発揮し、農業経営体が「持続可能な経営体」として確立できるよう、農業所得増大への取り組みを実践する。

持続可能で安心して暮らせる豊かな地域社会の確立

組合員・利用者目線での総合サービス提供により、地域・利用者のための生活基盤機能としての役割を発揮する。

組織・事業基盤の強化

農業・地域を支える総合事業体としての存在・存続意義を役職員が認識し、地域・組合員への還元を維持するための経営安定化に向けた取り組みを実践する。

当会の目指す姿 【基本方針】

持続可能な農業・地域社会の実現を支える
金融仲介機能の発揮

当会の取組み 【重点実施事項】

1. 「農業」領域

【当会経営基盤の確立・強化・安定】
・農業専門金融機関として、農業・地域の発展に寄与するべく農業経営体等が持続可能な経営体として確立できるよう、農業融資を軸とした金融仲介機能の発揮による農業所得増大の取り組みを実践する。

2. 「くらし・地域」領域

・会員J Aに対する奨励金等の安定的・持続的な還元に向けて、適切なリスク管理のもと、効率的・効果的な運用により安定収益を確保する。

3. 経営の基盤・持続性の確保

【J A経営基盤の確立・強化・安定】
・J Aバンク基本方針のもと、J A指導機関として、行政・県連合会・関係機関（電算センター、基金協会等）との共同・連携により、J A経営基盤の安定化（収益向上、内部管理態勢強化）に向けた取り組み強化を実践する。

4. 不断の取組み